

急性汎発性発疹性膿疱性(AGEP)

テルビナフィン塩酸塩(疑い)



38歳, 男. 2004年4月初旬から爪白癬にテルビナフィン塩酸塩を内服. 4月下旬から大腿部に自覚症状のない赤い皮疹が生じ徐々に体幹, 四肢へ拡大. テルビナフィン塩酸塩を中止しエバスタチン内服と

吉草酸ジフルコルトロン外用に変更後皮疹は急速に拡大. 38℃台の発熱と体幹, 四肢に軽度浸潤を伴う浮腫性紅斑が多発. 一部鱗屑を付着.
(生垣英之ほか: 皮膚病診療 27: 1177, 2005)